

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症の基礎知識は現場に活かせるようになった。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中での利用者対応の難しさなど出てきている。さらなる知識習得にて介護力、応用力を磨き、利用者の充実した暮らしに繋げたい。	リモート研修、園内研修の充実を図り、参加できる状況時は外部研修への参加を勧める。選ばれる施設を目指す。	園内研修、リモート研修、外部研修への参加。困難事例に対し、解決に向けた話し合い。	12ヶ月
2		利用者の楽しみが限られたものになっている。(外出しても、外部と触れ合う事ができにくい等。)	園内における楽しみを充実させる。	職員不足の中、企画できにくいところはあるが、人生を豊かに過ごせる方法を、職員間で話し合い、企画、実現に向けた努力をする。(園内、ユニットでの催しを検討、企画する)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。